

# UV硬化型バイオマス AG (アンチグレア) コーティング剤



当社のAG(アンチグレア)コーティング剤は、カーナビゲーションやスマートフォンなどの高精細ディスプレイに適応可能な、映り込みや”ぎらつき”を防止する仕様となっております。

## 特長

 バイオマス原料を使っています。

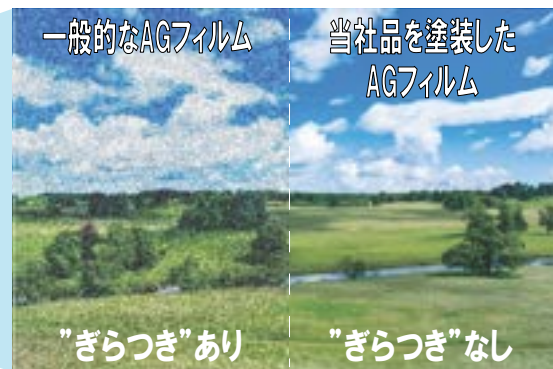
ディスプレイのぎらつきが少ない！

当社の微粒子分散技術を駆使して”ぎらつき”を抑えました。



TACフィルムを使えば  
さらに環境にやさしく

塗装する基材を従来のPETフィルムより、非過食性植物由来のセルロースを原料としたTAC(トリアセチルセルロース)フィルムにすれば最終製品のAGフィルムはさらに環境にやさしく！



## 日本化工塗料が提案する「BIOMASS TECHNOLOGY」

塗膜性能	開発品	FA-3155M(従来品)	
フィルム	TACまたはPET		
ヘーズ	0~60% 調整可	0~30% 調整可	JIS K7136準拠
鉛筆硬度	2H	2H	JIS K5600-5-4準拠
カール	○	○	
ぎらつき	○	○	
映り込み	○	○	
バイオマス度	10~20%	0%	炭素(C14)含有量より算出

推奨膜厚 5 $\mu$ m 推奨硬化条件:100 $^{\circ}$ C $\times$ 30秒乾燥後、UV照射(高圧水銀灯500mJ/cm $^2$ )

※上記の塗膜物性は、社内テスト結果の一部です。ご使用に際しては、貴社使用条件に適合するか、事前の確認をお願いします。

※バイオマス度は皮膜形成成分中での割合(%)です。

お問い合わせ 日本化工塗料株式会社 高機能性マテリアルズ事業本部

TEL:0467-74-6550 E-Mail : tokyo@nippon-kako.co.jp